

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより
NO. 38
R4. 9. 21
(文責: 校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~

子ども達があいさつをよくしてくれるので、とても嬉しいです!



見守り隊の方に丁寧に「語先後礼」をする子ども達

これは、先週木曜日の朝、見守り隊の方からいただいた言葉です。詳しくうかがってみると、通学バスから降りてくる子ども達のほとんどが、見守り隊の方に「おはようございます」と気持ちよくあいさつをしてくれるのだそうです。

その話を聞いて嬉しくなった私は、翌朝バス停に行ってみました。すると、高学年の子ども達が率先してあいさつし、低学年の子ども達もしっかりあいさつができていました。中には、立ち止まって「語先後礼」の丁寧なあいさつをしてくれる子もいて、本当に清々しい気持ちになりました。見守り隊の方が嬉しいお気持ちになるのも納得です!

右の写真は、徒歩通学の班の子ども達です。学校まで寄り添って一緒に歩いて来てくださった見守り隊の方に、班の子ども達が整列して、班長さんが「ありがとうございました」とお礼を言っている様子です。

こんなところにも、「ありがとうのシャワー」が降り注いでいました。

とても素晴らしい朝の

“いい風景” でした!



“あいさつ”は幸せの分かち合い

本当の幸せとは、誰かと分かち合うことで生まれてくると私は思っています。相手が喜んでいる顔、その顔を見ているだけで自分の心があたたかくなってきますね。

「今よりもっと幸せになりたい」、「もっと心豊かになりたい」その方法はとても簡単です。それは自分以外の誰かを幸せにすることだと思います。そのための、手っ取り早くいつでも簡単にできるのが「あいさつ」です。まわりの人に向かって「おはようございます」と笑顔であいさつをします。笑顔を向けられて不機嫌になる人はいないと思います。その笑顔とあいさつに、相手の心はきっと柔らかくなるでしょう。すると相手の笑顔がまた、自分のところに返ってきます。この関係にこそ、人としての幸せが宿っています。そして気がつけば、自分のまわりを幸せの風が包んでいます。